経済上の連携の強化に関する日本国とメキシコ合衆国との間の
協定第五条3及び5の規定に基づく市場アクセスの条件の改善
に関する日本国とメキシコ合衆国との間の議定書

経済上の連携の強化に関する日本国とメキシコ合衆国との間の協定第五条3及び5の規定に基づく市場アクセスの条件の改善に関する日本国とメキシコ合衆国との間の議定書

日本国及びメキシコ合衆国は、

二千四年九月十七日にメキシコ市で署名された経済上の連携の強化に関する日本国とメキシコ合衆国との間の協定（以下「協定」という。）附属書一第二節及び第三節の注釈1(b)、4(b)及び10(b)の規定により協議の対象として指定した原産品に関し、市場アクセスの条件を改善することを希望し、

協定第五条3(a)(i)及び5の規定に基づいて協議を行い、

次のとおり協定した。

第一条

締約国は、この議定書の不可分の一部を成す付表一及び付表二に定める合計割当数量及び枠内税率によって拘束される。

第二条

付表一及び付表二は、協定第五条5の規定に基づき、それぞれ、協定附属書一第二節及び第三節の注釈1 (b)、4 (b)及び10 (b)並びにこれらの注釈に対応する表に規定する譲許であつて当該付表に対応するものに代わる。

第三条

1 この議定書は、協定第五条5の規定に基づき両締約国がそれぞれの国内法上の手続に従つて承認するものとし、その承認を通知する外交上の公文が交換された日の後三十日目の日に効力を生ずる。

2 この議定書は、協定が有効である限り、効力を有する。

第四条

1 この議定書は、日本語、スペイン語及び英語をひとしく正文とする。解釈に相違がある場合には、英文による。

2 1の規定にかかわらず、

(a) 付表一は、ひとしく正文である日本語及び英語により作成される。

(b) 付表二は、ひとしく正文であるスペイン語及び英語により作成される。

以上の証拠として、下名は、各自の政府から正当に委任を受けてこの議定書に署名した。

二千六年九月二十日にメキシコ市で、本書二通を作成した。

日本国のために

成田右文

メキシコ合衆国のために

S・A・ガルシア・デ・アルバ・Z

付表一

1 協定附属書一第二節の注釈1(b)に関し、日本国の表に掲げる原産品の関税割当ては、次の規定に従って行う。

(i) 三年目から五年目までの合計割当数量は、それぞれ次のとおりとする。

(AA) 三年目については、三千メートル・トン

(BB) 四年目については、四千メートル・トン

(CC) 五年目については、六千メートル・トン

(ii) 三年目から五年目までの各期間に適用される枠内税率は、次のとおりとする。

(AA) 表2欄に一個の星印(*)を付した品目に分類される原産品に適用される枠内税率は、日本国の平成十五年度初めにおける実行最惠国税率から当該実行最惠国税率の百分の十を減じて得た税率とする。

(BB) 表2欄に二個の星印(**)を付した品目に分類される原産品に適用される枠内税率は、日本国の

平成十五年度初めにおける実行最恵国税率から当該実行最恵国税率の百分の二十を減じて得た税率とする。

(㉑) 表2欄に三個の星印(***)を付した品目に分類される原産品に適用される枠内税率は、日本国の平成十五年度初めにおける実行最恵国税率から当該実行最恵国税率の百分の四十を減じて得た税率とする。

2 協定附属書一第二節の注釈4(b)に関し、日本国の表に掲げる原産品の関税割当ては、次の規定に従って行う。

(i) 二年目から五年目までの合計割当数量は、それぞれ次のとおりとする。

(A) 二年目については、二千五百メートル・トン

(B) 三年目については、四千メートル・トン

(C) 四年目については、六千メートル・トン

(D) 五年目については、八千五百メートル・トン

(ii) 二年目に適用される枠内税率は、日本国の平成十六年度初めにおける実行最恵国税率から当該実行最

恵国税率の百分の十を減じて得た税率又はそれよりも低い税率とする。

(iii) 三年目から五年目までの各期間に適用される枠内税率は、次のとおりとする。

(AA) 表2欄に一個の星印(*)を付した品目に分類される原産品に適用される枠内税率は、日本国の平成十六年度初めにおける実行最恵国税率から当該実行最恵国税率の百分の十を減じて得た税率とする。

(B) 表2欄に二個の星印(**)を付した品目に分類される原産品に適用される枠内税率は、日本国の平成十六年度初めにおける実行最恵国税率から当該実行最恵国税率の百分の二十を減じて得た税率とする。

(C) 表2欄に三個の星印(***)を付した品目に分類される原産品に適用される枠内税率は、日本国の平成十六年度初めにおける実行最恵国税率から当該実行最恵国税率の百分の二十八・五を減じて得た税率とする。

(D) 表2欄に四個の星印(****)を付した品目に分類される原産品に適用される枠内税率は、日本国の平成十六年度初めにおける実行最恵国税率から当該実行最恵国税率の百分の四十を減じて得た税

率とする。

3 協定附属書一第二節の注釈10(b)に関し、日本国の表に掲げる原産品の関税割当ては、次の規定に従って行う。

(i) 三年目から五年目までの合計割当数量は、それぞれ次のとおりとする。

(A) 三年目については、二千メートル・トン

(B) 四年目については、三千メートル・トン

(C) 五年目については、四千メートル・トン

(ii) 三年目から五年目までの各期間に適用される枠内税率は、日本国の平成十六年度初めにおける実行最

恵国税率から当該実行最恵国税率の百分の五十を減じて得た税率とする。

日本国の表

関税率表番号	1	品名	2	基準税率	3	区分	4	注釈	5
--------	---	----	---	------	---	----	---	----	---

〇二〇七・一一	〇二〇七・一二	〇二〇七・一三	〇二〇七・一四
一六〇二・三二	一六〇二・三三		

臓器***

その他のもの*

分割してないもの（生鮮のもの及び冷蔵したものに限る。）*

分割してないもの（冷凍したものに限る。）*

分割したもの及びくずのもの（生鮮のもの及び冷蔵したものに限る。）*

分割したもの及びくずのもの（冷凍したものに限る。）

肝臓

その他のもの

骨付きのもの**

その他のもの**

七面鳥のもの

腸、ぼうこう又は胃の全形のもの及び断片（単に水煮したものに限る。）

その他のもの

牛若しくは豚の肉又は牛若しくは豚のくず肉を含有するもの*

その他のもの

鶏（ガールス・ドメステイクス）のもの

腸、ぼうこう又は胃の全形のもの及び断片（単に水煮したものに限る。）

その他のもの

牛若しくは豚の肉又は牛若しくは豚のくず肉を含有するもの*

その他のもの***

Q	Q	A	A	Q	A	Q	Q	X	Q	Q	Q	Q	Q
4	4			4		4	4		4	4	4	1	1

一六〇二・三九

その他のもの

腸、ぼうこう又は胃の全形のもの及び断片（単に水煮したものに限る。）

その他のもの

牛若しくは豚の肉又は牛若しくは豚のくず肉を含有するもの*

その他のもの

一六〇二・五〇

牛のもの

腸、ぼうこう又は胃の全形のもの及び断片（単に水煮したものに限る。）

その他のもの

牛の臓器及び舌のもの

その他のもの

牛の肉及びくず肉（臓器及び舌を除く。）の含有量の合計が全重量の三〇%

未満のもの

その他のもの

単に水煮した後に乾燥したもの

調味した後に乾燥したものと及びコンビーフ*

その他のもの

気密容器入りのもの（野菜を含むものに限る。）*

その他のもの

X	Q	Q	X	X	X	A	A	Q	A
1		1						4	